

2024/08/10 東京都合唱祭 講評者講評

森永純一：非常に気持ちのこもった、とても素敵な演奏でした。いつもの練習も楽しく仲良くされているのだろうと思う。温かい音色のウタでした！これからも、ずっとずっと演奏をつづけてくださいね！

辻端幹彦：女性の声が若々しく男性とのマッチングが良い。大人数合唱団らしくおおらかな歌声に幸福感を感じます。衣装も自由でいいと思います。9月にフォーレクとのこと、ご盛會を心よりお祈り申し上げます。

中原勇希：各パート各々の深みを持った歌声と、歌うことを楽しんでいる姿に朗らかな気持ちになりました。だんだんと響きが鳴ってきた歌で初めの女声 unison から混声でのハーモニーとなる所も十分に響かせられるといいですね。歌いだしの発語もより明確に。ダイナミクスの付け方が見事で聴き映えしていました。これからもよい歌を！

渡辺宏子：沢山の仲間と楽しい時間をお過ごしなのだと思います。人数のわりにホールが鳴らないのは、発声にもう少し気をおつけになるといいかと、おせっかいですが。ラテン語を歌われる時はもう少し母音をたてになさるといいと思います。ボクハウタの「a」の母音。

淵上千里：「ボクはウタ」様々な表情を感じる演奏でした。唄い手さん一人一人が“詩”の意味を感じ共感しているからこそだと思います。たいへん好演です！！

石橋遼太郎：歌い手の皆さんの表情から歌うことへの喜びが感じられ、それが音に表れていました。曲の起承転結の「転」の場面、言葉へのこだわりが強まり、シリアスさが見事に見えました。

大貫浩史：曲にぴったりな、明るい表情がたくさん見えて、安心感 MAX！です。しっかりと男性が支えとなっていて、良いハーモニーがずっと鳴り響いていて、気持ちの良い時間でした♪ダイナミクスの幅もしっかりとあり、パフォーマンスも大成功です！

<各合唱団の感想>

TKG：みなさん歌っているときの表情が生き生きしていて、耳からだけでなく目からも楽しめました。特に土台の男声もしっかりしていて、歌全体が安定していました。歌詞の内容と歌が合っていて、情景が浮かびます。

TKG：多くの人が歌っているのにもかかわらず、ばらばらになることなく、とてもまとまってよかったです。また、強弱などのメリハリがしっかりしていて、人数が多いぶん、迫力があって聞いていて楽しむことができました。

TKG：40名を超える人数で、迫りに圧倒されました。特に後半の盛り上がるのところで、聴いていて引き込まれるようでした。素敵な演奏をありがとうございます。

TKG：大勢のハーモニーがとてもよく響いて聴こえました。歌詞が良く聴こえ、コロナで歌うことができなかった日々を思い出しました。

TKG：女声と男声できれいに混ざってやさしい、やわらかい歌声が印象的でした。「ボクはウタ」と何度もありますが問いかけるように気持ちが強くなる様子がわかり、とても良いと思いました。私たちはうたう側ですが、歌われる”歌“側として歌っているのがとてもおもしろいと感じました。

女声合唱団 NAYUTA：男声の音が若々しくて明るい響きで素敵でした。曲が団のふんいきに合っていると思いました。

女声合唱団 NAYUTA：曲入りから繊細な響きを感じました。けして力技で押すことなく声を合わせ、優しいまとまりを実現していらっしゃる印象です。歌詞の立て方も言葉の内容に合わせていらっしゃるように思いました。フレーズが

忙しいところは息継ぎ大変ですね。

女声合唱団 NAYUTA：言葉が聞き取りやすくてすてきでした。クレッシェンドがきれい！デクレッシェンドはもう少しかも！ピアノがちゃんと合唱を聴けていてすてき！

女声合唱団 NAYUTA：人数が多くてうらやましいです。第九から始まり35年・・・すばらしいことですね。歌声は力強く感動しました。ありがとうございました。

女声合唱団 NAYUTA：コロナ禍の時代を経て、40名もの人数で団を維持されているのはすばらしいと思います。言葉を大切に歌っていらっしゃるのを感じました。全体としての一体感もあったと思います。更に各パートの個性がでるとよいのかもしれないね。良い演奏をありがとうございます。

リコーラス：美しいだけでなくダイナミクスが豊かで非常に大きな音楽を聞かせていただき非常に豊かな気持ちになりました。またとにかく楽しく歌われており、魅力的な、また聞きたい楽曲だと思いました。杉山先生サイコー！

リコーラス：35周年！？おめでとうございます！歌うことが大好き！ということが表情や姿から感じられて素敵だなあと思いました。全員の声が合わさってクレッシェンドがかかる声が大きく広がって飛んでくる感じが力強く心地よかったです！！

リコーラス：とてもステキな曲でした。そしてそれ以上に歌う人の表情がステキでした！一人一人の「ウタ」が集まって一つになっている！というイメージでした。

リコーラス：多くの人が楽しく歌っているのがすばらしいですね。私たちもずっと歌っていきたいと思います。

リコーラス：人数が多いととても迫力がある「ボクはウタ」とも伝わってきました。コロナ禍で歌えなかった時の気持ちがあるからこそ、表現できるものがあるのですね。感動しました。

有機的演奏単位グラ・ディーヴォ：信長貴富先生は時折ハーモニーをぶつけてきますがそこが綺麗にまとまっていると思いました。身体に気をつけて頑張ってください。

(有) グラ・ディーヴォ：たくさんの方が集まって合唱できる形と、今日の曲がとてもマッチして人の繋がりとその力を感じさせました。ブロックの前半でありながらクライマックスのような感動的な演奏でした。

(有) グラ・ディーヴォ：声が若々しい!!というか若い!!歌が好きなことがこちらにも伝わってくる演奏でした。

(有) グラ・ディーヴォ：言葉も丁寧に発声されており聴きやすかったです。前向きなメッセージで大人数で歌唱され、大変パワフルでした。大変心地良く聴かせて頂きました。

ensemble LEMON：合唱祭という大きな舞台ですが、とても自然体で歌がスツと体に入ってきました。大人数ですが、その中でも皆さん心合わせて歌われているのが伝わってきました。

ensemble LEMON：すてきなMCで、歌をきくとき歌詞にすごく集中しました。皆様が合唱をすごく大切に思われているんだなと感じました。同時に音楽のちからって、やっぱりすごい！と思いました。

ensemble LEMON：年をとっても足が悪くなっても、やる気とエネルギーがあれば歌えるということを体現されているような演奏でした。

ensemble LEMON：40名で迫力があるステージでした。(100名の演奏会となるともっとすごいんだろうなと、想像しつつ…) MCで音楽の大切さに改めて気づかされたとおっしゃっていて、コロナを経て本当にそうだなと思いま

した。

ensemble LeMON : 4 5名という大人数でしたが、きちんと歌詞がきこえて素敵な歌だなあと感じました。戦争が今も昔もあり災害があり、私たちが歌う意味を考えることがあります、歌の力を確かに感じられました。

日本女子大学合唱団 : 歌詞ひとつひとつが丁寧に歌われていて非常に印象に残りました。特に「ボクはウタ」という歌詞の部分で一気に盛り上がるところが本当に素敵です。

日本女子大学合唱団 : 笑顔で、歌うことを楽しんでいらっしゃる皆様を見てとても感動しました。歌うことのすばらしさを感じました。私もこれからも合唱を続けていきたいと思いました。素敵な演奏をありがとうございました。

日本女子大学合唱団 : 皆様生き生きと楽しそうに歌われていて、歌うことは楽しいことだと再認識する機会になりました。また、強弱がはっきりとついており聴いているこちらまで、一緒に歌いたくなってしまうました。感動をありがとうございました。

日本女子大学合唱部 : まとまりのある歌声でハモリがとてもきれいでした。男声が深みのあるやさしい歌声でとても感動しました。皆様の合唱に対する思いが伝わってくるような歌でした。

日本女子大学合唱団 : とっても楽しかったです！お一人お一人がたのしんで体で歌っているように感じ、さいしょからさいごまであきることがなかったです！ありがとうございました。

あんさんぶるおばんざい : 言葉一つ一つがしっかり立っていて素敵な演奏でした。皆さんが楽しんで歌われている様子が、見ていてとても楽しかったです。いつかフルメンバーの演奏も聴いてみたいです。

おばんざい : 年齢層が広くいろんな層の人の表現があると感じました。

おばんざい : とても子音がよく飛んでいて、単語単語がよくわかりました。改めて人数が多いことの強みをよく感じました。

おばんざい : 幅広い年齢層の方がいて非常に楽しげに演奏しているのが伝わってきました。また豊かな日本語の味わいを感じられました。

おばんざい : コロナ禍で歌えないという苦しみを多くの人があじわいその後、その逆境に反発するかのように多くの合唱団が「ボクはウタ」を演奏するのを聴いてきました。その中で最も平均年齢の高い「ボクはウタ」でしたが同時に最も元気な「ボクはウタ」でした！特に男声の大先輩方、尊敬です！

女声合唱団またね : 会場の空気づくり方、強弱、ブレスなど全体の一体感にかんめいを覚えました。楽しそうに歌う表情が印象的でした。

女声合唱団またね : 子音がキレイに聞こえてくる部分が多かったです。特にサビなどの強い部分でのまとももキレイでした。

女声合唱団またね : 大人数だからこそできる、みんなの声がブレンドされた響きを聴いて、みんなで音楽をするのって良いなと思いました。ダイナミックな表現が本当にカッコよかったです。

女声合唱団またね : お洋服がカラフルで見ているだけで楽しそうだなと思いました。一体感のある歌に楽しそうな雰囲気 genuinely 素敵でした！「ボクはウタ」が何度出てきても全部感じが違って、強弱はもちろん言い方も少しずつ違ったのしかったです！

Chorus silva : この歌に込められたメッセージを大切に歌われていることを強く感じました。とても良い曲でした。

ありがとうございました。ユニゾンの力強さがとてもよかったです。

Chorus silva : 人数が多いこともあって音の厚みがあって素晴らしく、表現にも幅があってよかったです。が

Chorus silva : 良い曲ですね。皆様が合唱の灯を消すことなく続けたことが伝わった演奏でした。

Chorus silva : 人数が多くてもフレーズがよくきこえていてよかったです。サビの盛り上がりがメリハリがあって良かったです。

東京電機大学グリー倶楽部 : サビの盛り上がり、各場面の言葉の切り替わりがとてもきれいであった。各パートの一体感がとてもよく、大人数の力強さがまとまっていた。

電機大グリー : サビの辺りの、一度歌声が小さくなり段々大きくなっていく部分が印象的に残っています。曲の雰囲気が変わってから少しずつ速くなってこえが重なっていき最後のサビで一つになる所がとても素敵でした。

電機大グリー : 四声になった時ゾクゾクしました。そして皆さんとても楽しそうな歌う姿に合唱年齢など関係ないのだと感じられました。

電機大グリー : ピアノが良かったです。大人な雰囲気、暖かい歌声がすてきでした。大人数ならではのダイナミクスの表現、良かったです。

電機大グリー : 明るく華やかな曲調と歌詞を彩るような楽しそうな表情と温かみのある迫力のある歌声がとても素敵でした。人数が多いのに全体の歌声にまとまりがあり、作りあげられたハーモニーに圧倒され胸が震えました。”ウタ“の楽しさがまっすぐに伝わってきました。

であい : これだけの大人数ながらお互いの音のタイミングや発生がピタッと合う瞬間が多くとても素晴らしい演奏でした。曲後半の盛り上がりでは客席まで熱量が届いてきて圧倒されました。

であい : 人数を生かしたダイナミックな演奏でした。団員の皆さんそれぞれが歌うことを楽しんでいらっしやることが伝わってきて元気をもらえました。

であい : やはり40人くらいの合唱団だと表現の幅が広がって良いですね！曲が盛り上がる箇所では個々の声が合わさり、豊かな音色となっていてよかったです。

であい : 選曲の理由が、コロナで自由に歌えなかった頃に思いを寄せてと伺いました。自分もその頃を思い出し、力強く応援してもらっているような演奏でした！皆さんが笑顔で歌われているのが印象的でした！

合唱団もんじゃ : 大人数合唱だからこそその迫力と勢いのある歌声でした！パートごとの声のそろいや一つ一つの言葉を大切に歌っておられてとてもきれいに聞こえていました。

合唱団もんじゃ : 曲が盛り上がるところで雰囲気がガラッと変わって、その迫力に圧倒されました。人数が多いからこそ出せるメイハリもあると思うのでm同じ大人数合唱団として参考にさせていただきたいです。

合唱団もんじゃ : ステージに立った瞬間花が咲いたような色とりどりの衣装が素敵ですね！大人数で厚みのあるサウンドと歌詞の強い思いが胸に迫ってきました。サビを大きなフレーズでとらえて一文字ずつしゃべらないようにするとスケールが広がる感じがしました。

合唱団もんじゃ : 軽快なピアノに楽しい合唱が乗っていてベストマッチな演奏でした。人生経験が長いベテランだからこそその言葉の重みを感じました。

合唱団もんじゃ : 女声もきれいでしたが男声の響きが良かったです！強弱もしっかりついていてフレーズがきれいでした。世田谷区の皆様の気持ちが一つになっているのが感じられました♪